

都道府県名：岩手県 団体名：夏井川堤の景観を創る会

地域

夏井川堤の景観を創る会が活躍されております、岩手県久慈市は、岩手県の北東部に位置し、人口約4万人、海岸段丘が連なる三陸海岸の北の玄関口となっています。降水量は、年間平均1,000mm前後と県内でも少ない地域ですが、久慈川、夏井川、長内川などが市内を東流し、急峻な溪谷を形成しながら太平洋に注いでいます。また、古くから琥珀の産地として知られ、遠く奈良の都まで運ばれて装飾品の一部や貴石として扱われるなど、歴史のある地域です。

経緯

夏井川堤の景観を創る会は、夏井川周辺の景観づくり、自然環境の保全に努め、地域の伝統文化の継承をはかることによって、美しい住みよいふるさとづくりを進めるために、平成7年に設立されました。同会は、正会員74名、賛助会員30名(平成22年4月現在)から構成され、地域住民と協働しながら河川周辺にコスモス園、池、桜山などの整備することを通じて、地域コミュニティ作りにも取り組んでいます。

功績内容

- ・夏井川周辺の休耕田を活用し、コスモス園の整備等を地域住民と協働して行っており、水辺環境・景観の保全及び水源地域の活性化に寄与しています。
- ・夏井川上流の森林作りにも取り組み、間伐作業体験研修を実施したり、桜の苗木を植樹して桜山整備するなど、水源地域の保全に貢献しています。
- ・地域住民の交流の場「コスモスの家」を整備し、そばの種まき・そば刈り・そば打ち活動を行うなど、世代間交流による地域コミュニティ作りに取り組まれ、これらの活動を通じて水資源の保全・水源地域の活性化に結びついています。



コスモス園整備の様子



コスモス満開



桜植樹全員集合



世代間交流となっている蕎麦打ち体験